手軽にできるピザ。おやつにもおススメです。

ポテトピザ

※一人分あたり 236Kcal 塩分1.0g

ホットプレートでも料理できますよ

（　材料　）	（4人分）
じゃがいも	4個
ハム	2枚
タマネギ	1/4個
ピーマン	1個
ピザソース	大さじ4
とろけるチーズ	40g
塩・コショウ	少々
薄力粉	大さじ5～8
水	適宜

（作り方）

①半分に切ったじゃがいもは、やや太め（5ミリ程度）のせん切りにし、硬めにゆでておく。その他の材料はせん切りにしておく。

②水気を切ったじゃがいもをボウルに入れ、薄力粉・塩・コショウを少々加える。（様子を見ながら、水を少し加える。）

③フライパン（ホットプレート）に油をひき、②をスプーンでおとし平らにする。ピザソースを塗り、その上にハム、タマネギ、ピーマンをのせ、ふたをして蒸し焼きにする。

④野菜が柔らかくなったら最後にチーズをのせて焼く。

安来市加納美術館だより　電話36－0880

企画展「ヒロシマの校庭から届いた絵」

恒久平和の実現を希求した画家の思いに触れていただきたいと思います。

平和への意識を市民に持ち続けていただくため、2015年から平和事業に市は取り組んでいます。同時期に美術館は、平和をテーマにした展示を行っています。

戦後まもなく、爆心地に近い広島市立本川小学校にアメリカのオールソウルズ教会からクレヨンや画用紙などの学用品が届けられました。それは原爆投下に心を痛めた人たちからの贈り物。それに対して、子どもたちはお礼の気持ちを込めて描いた絵や習字を教会に送りました。

2006年、その時の48枚の書画がワシントンの同教会で発見され2010年に里帰り。その際、同教会から複製画が本川小学校に寄贈されました。当館ではこれらの作品を展示するとともに、広島平和記念資料館が制作した「消えた家族」の映像展示をしています。

さらに、フィリピンに収容されていた日本人戦犯の釈放に尽力し、昭和30（1955）年8月に広島へ平和のメッセージを送った画家加納莞蕾の作品や資料を展示します。

《開館時間》9時から16時30分（入館は16時まで）。毎週火曜日は休館。《一般1000円、学生500円、中学生以下無料》

米国に贈られた本川小児童の作品

「名碗を愉しむ会」コスモス茶会

▼期日：10月15日（日）

解説付きで企画展を鑑賞していただいた後、茶室如水庵で金重陶陽（人間国宝）と7代清水六兵衛などの名碗に触れるお茶会を愉しんでいただきます。

会費は一人2500円。詳しくは美術館にお尋ねください。